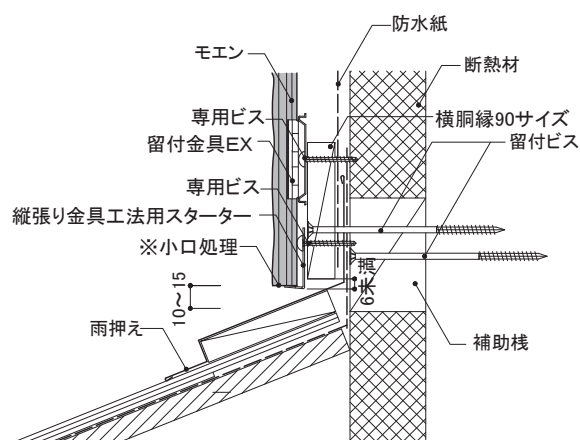


16mm厚品 (EX)	1.5尺×10尺 (断熱材厚さ50mm)	下 地	留付方法	張り方向	木胴縁組 横胴縁 @500mm以下
		外張り断熱工法 木造軸組下地	金具	縦	

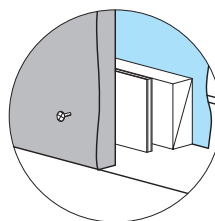
## 11) 下屋根部

## ①棟側

- 補助棧を留付ビスで躯体に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助棧から外れないように躯体に取り付けます。
- 横胴縁は通気ができるように30mm程度の隙間を設けます。
- 縦張り金具工法用スターターは専用ビス(ステンレスビスφ4.1mm×35mm)を用いて胴縁に250mm間隔で水平に留め付けます。釘打ちは厳禁です。また、縦張り金具工法用スターターは横胴縁下端より6mm以上下げないでください。
- モエンは縦張り金具工法用スターターのすぐ上の位置で留付金具EXを確実に納め、専用ビス(ステンレスビスφ4.1mm×35mm)で留め付けます。
- モエン下端に10～15mmの隙間を設けます。  
注)縦張り金具工法用スターターを使用しない場合は、モエンはスペーサー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。



※下屋根取り合い部分については各社の納まりによる

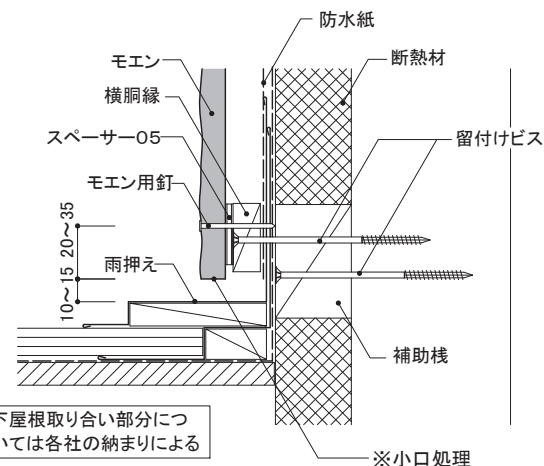


注)縦張り金具工法用スターターを使用しない場合

## 11) 下屋根部

## ②流れ側

- 補助棧を留付ビスで躯体に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助棧から外れないように躯体に取り付けます。
- 横胴縁は通気ができるように30mm程度の隙間を設けます。
- モエン下端に10～15mmの隙間を設けます。
- モエンはスペーサー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。



※下屋根取り合い部分については各社の納まりによる

**小口処理** モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

**釘頭** 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。

モエン  
標準施工法

納まり詳細図  
木造

納まり詳細図  
鉄骨造

外張り  
断熱工法

アウティ

軒天

参考資料